

2007 年度

<p>科目名</p> <p style="text-align: center;">資料組織演習 A</p>	<p>対象学科・学年</p> <p>文学部全学科 2 回生 教育教福 2 回生 人間人社 2 回生</p>	<p>担当者</p> <p style="text-align: center;">内藤 朱美</p>								
<p>授業テーマ</p> <p>資料組織化の方法を演習を通して学ぶ</p>										
<p>授業の概要と目標</p> <p>資料組織論で学んだ、目録規則、典拠コントロールなどの知識を基礎として、目録の実践的な能力を演習を通して養成する。目録は『日本目録規則 (NCR) 1987 年版改訂 2 版』を使用する。</p>										
<p>評価方法</p> <p>演習科目であるので、出席を重視する。不定期試験 (授業内) を行う。</p>										
<p>テキスト</p> <p>『資料組織法 第 5 版』 『資料組織法 演習問題集 赤版 (第 3 版)』</p>	<p>著者</p> <p>志保田務ほか 志保田務ほか</p>	<p>出版社</p> <p>第一法規 第一法規</p>								
<p>参考書</p> <p>『資料組織演習 新訂版』(JLA 図書館情報学テキストシリーズ ; 10)</p>	<p>著者</p> <p>吉田憲一ほか</p>	<p>出版社</p> <p>日本図書館協会</p>								
<p>授業スケジュール・内容</p> <p>目録演習</p> <p>1. 『日本目録規則 (NCR) 1987 年版改訂 2 版』の理解</p> <p>書誌階層と書誌単位</p> <p>単行書誌単位</p> <p>集合書誌単位</p> <p>構成書誌単位</p> <p>逐次刊行書誌単位</p> <p>記録すべき書誌的事項</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>タイトルと責任表示に関する事項</td> <td>版に関する事項</td> </tr> <tr> <td>資料 (または刊行方式) の特性</td> <td>出版・頒布等に関する事項</td> </tr> <tr> <td>形態に関する事項</td> <td>シリーズに関する事項</td> </tr> <tr> <td>注記に関する事項</td> <td>標準番号、入手条件に関する事項</td> </tr> </table> <p>2. 和書の目録作成演習</p> <p>3. 逐次刊行物の目録作成演習</p> <p>4. 各種資料の目録作成演習</p> <p>5. 洋書の目録作成演習</p> <p>6. 排列</p>			タイトルと責任表示に関する事項	版に関する事項	資料 (または刊行方式) の特性	出版・頒布等に関する事項	形態に関する事項	シリーズに関する事項	注記に関する事項	標準番号、入手条件に関する事項
タイトルと責任表示に関する事項	版に関する事項									
資料 (または刊行方式) の特性	出版・頒布等に関する事項									
形態に関する事項	シリーズに関する事項									
注記に関する事項	標準番号、入手条件に関する事項									